

平成28年度
NO.12
2月号



小学部だより

作新学院小学部
平成29年 1月26日
<http://www.sakushin.ac.jp/>

—紅梅の紅の通へる幹ならん 高浜 虚子—

春の花といえば桜ですが、馥郁たる香気を放って咲く梅も捨てがたいものです。先日、県中央公園の日本庭園で、周囲の木々に先んじて、紅梅が一本だけ花開いているのを目にしました。一般的に紅梅は白梅に比べて花期がやや遅いと言われているのですが、他の紅梅はもちろん、白梅もまだ蕾のままでした。その紅梅の開花が確認されたのは1月18日とのこと、翌々日の20日は大寒、暦通り今季一番の寒波が到来し、例年にない大雪に見舞われた地方もあります。そんな極寒の中で咲き初めた紅梅、可憐さが募ります。その後も寒さは続いているようですが、2月4日は立春、暦の上では春の到来です。高貴な白梅と華やかな紅梅の見事な競演も間もなく見られるでしょう。さて、子どもたちはというと、寒さを物ともせず朝から外に出て元気に遊んでいます。学習面においても、「楽しみにしている授業は?」と聞くと、「音楽、体育、図工、理科、社会……」と、要するに全部楽しいようです。

平成28年度も残すところ2か月。それぞれの学年の大事な締めくくりの時期です。子どもたちは、4月からの生活を想像し期待もするでしょうが、今の時期をしっかりと過ごすことが、4月からの一段上のステージでの活躍にも繋がるのです。子どもたちが次のステージに向けて確実に歩を進めていくことができますよう、私ども教職員一同、指導に力を注いでまいります。

2月の行事予定

1	水	個人面談(～6日)	5年生	15	水	スケート教室 3・4年生
8	水	スキー教室 5・6年生 社会科見学(県防災館) 4年生 個人面談 1～4年		17	金	租税教室 6年生
9	木	スキー教室 5・6年生 個人面談 1～4年		20	月	個人写真
10	金	スキー教室 5・6年生 社会科見学(県博物館) 3年生 個人面談 1～4年		21	火	学年末試験(～23日)
				24	金	漢字テスト
13	月	聖話		27	月	聖話
14	火	6年懇談会・必クラブ見学		28	火	児童集会(1年)

大切にしたい「挨拶言葉」「読み聞かせ」

国際医療福祉大学教授 畦上恭彦先生のお話を伺う機会がありました。子供への語りかけ・言葉かけの大切さ、中でも「挨拶言葉」「読み聞かせ」は何故大切かというお話が心に残りました。

挨拶言葉(例えば「いただきます」に対して「召し上がれ」等)を大切にしたい理由として、①やりとりの学習になる ②文化の世代間伝達になる ③謙譲の心を養う等を挙げていました。

また、絵本の読み聞かせで得られることとして挙げられたのは、①人の話を聞くことが好きになる ②理解力・語彙力が身に付く ③起承転結が理解できる ④愛情を受ける、でした。

連絡事項

- 8日(水)・9日(木)・10日(金) 5・6年生のスキー教室です。5・6年生は、8日からのスキー教室に備えて、前日7日(火)の下校は3:00です。忘れ物がないように、荷物の最終確認は自分でさせてください。体調を整えておくようお声掛けをお願いします。
- 8日(水) 4年生は社会科見学があります。県防災館に行きます。
- 10日(金) 3年生は社会科見学があります。県立博物館に行きます。
- 14日(火) 必修クラブ見学(2:00～2:45) 5・6年生の保護者の方は見学ができます。駐車場は護国神社です。
- 15日(水) 3・4年生のスケート教室があります。
- 20日(月) 新学年に向けての個人写真撮影(1年生～5年生)があります。服装・頭髪を整えて登校させて下さい。

個人面談・学級懇談会について

○5年生の個人面談について

日時 1日・2日・3日・6日 各教室にて
午前中授業・給食、該当学年の下校は1:30
駐車場は、正門前の駐車場です。

○1年生～4年生までの個人面談について

日時 8日・9日・10日 各教室にて
午前中授業・給食、該当学年の下校は1:30
駐車場は、西駐車場です。

○6年生の学級懇談会について

日時 14日(3:00～) 6年各教室にて
必修クラブ終了後、該当学年の下校は3:00
駐車場は、護国神社駐車場にお願いいたします。

ベルマーク収集について

今年度も、ベルマーク収集にご協力いただきましてありがとうございました。1年生の保護者の皆様によって今年度の集計が終了しましたので、ご報告します。平成28年度のベルマークの点数は22,067点でした(総合点数584,014点 1月23日現在)。今後もベルマークの収集を続けたいと思いますのでご協力をお願い致します。

インフルエンザ予防について

小学部では、昨年末にインフルエンザが流行し学級閉鎖を余儀なくされたクラスもあります。年が明け、一旦収束したかに思われましたが、再度流行の兆しが見られます。日本のインフルエンザの流行シーズンは例年12月～3月、まだまだ油断はできません。うがい・手洗いの励行、マスクの着用、十分な休養と栄養摂取等を心掛けインフルエンザにかからないようにしましょう。

